

2026 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	ペットボトルの中にトルネードを作ってみよう(親子教室) ～水のふしぎを実験でたしかめてみよう～				
月 日・時 間	2026 年 9 月 27 日(日) 10:00～12:00				
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 2階 実験室				
部会・講師名	水・大気部会 長村吉洋	参加数	7組14名	講師数	6名
写 真・画 像					
	コップの水が落ちない！実験		網から水が漏れない！実験		
					
	トルネードボトル工作		ボトルの中にトルネードができた！		
成 果 解 説	この教室は、地球上の水と空気の間係を学び、私たちにとってなくてはならない地球環境と気候変動や防災について理解を深めます。水と空気の実験としてペットボトルの中にトルネードができることを確かめます。始めに、私たちが暮らしている地球における水が特別なものであることを、スライドや、クイズ、実験などを交えて理解してもらったのち、表面張力の実験として、一円玉やクリップを浮かせる実験をしてもらいました。次に、水の不思議実験として、片方に水を入れ、2つのペットボトルをつないで、水時計ができるか実験を行いました。また、噴水を作る実験、さらに、コップの水が落ちない実験をしたり、毛細管現象によるサイホンも体験してもらいました。 後半は、2つのペットボトルの一方に水を入れ、2つのボトルをビニールテープでつなぐ工作をしてもらいました。水が漏れないように、テープをしっかりまくところは、親子で協力しながら全員トルネードボトルを完成させました。トルネードボトルを首振り回すと不思議な水のトルネード(竜巻流)を確認することができました。最後に、実際のトルネードの動画の視聴や防災クイズなど行い、最後にまとめとして、気象現象や気候変動との関りなどにも触れ、私たちにできることや防災について考えるきっかけにもらいました。				